

GP イースト最終戦ルール（予選・決勝）

- ・予選 9 ボール 9 セット先取りシングルトーナメント
- ・決勝 9 ボール 8 セット先取りシングルトーナメント
- ・9 ボールオンフット
- ・ブレイクボックス
- ・スリーポイントルール
- ・コールショット
- ・交互ブレイク
- ・ラックシート使用のセルフラック(エール無効)

※ 全試合 10 ショット練習が出来る事になりました

ラックの配置

今試合は 9 ボールオンフットにて行います

9 ボールのラックの際、9 ボールをフット上に 2 番ボールは最後尾にセット。

ブレイクボックス

中心から左右 1 ポイントずつのライン内

スリーポイントルール

【スリーポイントルールの成功条件】

- 1) ボールが 3 個以上ポケット
- 2) ボールが 2 個ポケットされ、1 個以上がヘッドライン通過
- 3) ボールが 1 個ポケットされ、2 個以上がヘッドライン通過

※ 手玉はカウントしません。

※ ヘッドラインに接していたり、ヘッドライン上に止まったボールは通過とみなします。

※ 一度ヘッドラインを通過したものの、また出て行ったボールも通過したと判断されます。

※ 失敗した場合は『イリーガル・ブレイク』となり相手選手のオプションとなります

GP イースト最終戦ルール（予選・決勝）

コールショット(全ボールコール)

ジェントルマンコールですが、キャノン・コンビ・キス・バンク等は狙うボールを明確にする為、コールして下さい。ダブルインコールはありません。

セーフティで先球がポケットした場合→相手のオプション

ノーコール(フロック)で入った場合→相手のオプション

ラックシート使用時の注意

ブレイクした人が直後にシートを取って下さい。動かさない場合は両者の作業にて取って下さい。

セルフラック時のエースについて

セルフラックの場合、エースは無効です

タイムアウトについて(1試合に1回 5分)

- ・相手選手はテーブルの近くにいる事。一緒にテーブルを離れた場合、タイムを取った事になる。
- ・相手選手は練習が出来ます。但し、タイムを取った選手がテーブルに着いた時点で速やかに終了しなければならない。

ショットクロック

スタート時間を運営用紙に記入して下さい。進行が遅いテーブルには運営の判断でショットクロックが入ります。1セット7分を目安にして下さい。例えば、合計5セットの時点で40分を越えている場合等、早いうちからタイムを入れて下さい。45秒ルール、30秒でコール、エクステンションは1セットに1回。

ダブルヒット無し

本大会は、2度撞きはファールとする。手球と的球がフローズンの場合は撞き貫くショットが可能。(この場合ドロアクションを必要としない)

尚、レフリーのいないゲームでは、ファールの可能性のあるショットの場合、対戦者は競技委員または競技委員の認めた第三者にレフリーを要請する。プレーヤー同士で解決不能な判定に関しては、競技委員の判断に従わなければならない。